

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内の掲載に加え、理念が記載されたものを、全職員に配布されており常に思いを共有しながら業務にあたっている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ渦以降、感染予防のため、利用者と地域住民との交流会の確保が困難だった。婦人会の方との花植えや月1回のさわやか相談員との交流は行えた。	・お祭りは、2日間地域のこども神輿など来られたようだが、機会があれば交流の場を増やしてほしい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所での取り組みや、状況を報告し、意見や助言を運営に反映させた。	・意見や助言をよく聞いていただいていると思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議では、サービスの取り組みは伝えている。また、事故発生時には、速やかに連絡を行い、所定様式にて報告書を提出している。	・細かく、協力関係ができていると思う。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内に「身体拘束等適正化対策検討委員会」があり、具体的な行為を正しく理解できている。また、研修を行い身体拘束のない事業所作りに努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・身体拘束に関する研修や身体拘束適正化対策検討委員会を引き続き行っていく。	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修で、虐待について学び虐待防止に取り組んでいる。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・引き続き研修を行い、虐待防止について理解し、虐待防止に努めたい。	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	権利擁護に関する制度についてすべての職員が理解しているとは言えない。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所契約時に、契約内容、重要事項説明書について十分な説明を行っている。また、施設内での事故のリスク、医療連携についてもお伝えし、理解を図っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設玄関に意見箱の設置、面会の際に家族の意見を聴衆するように行っているが、十分には行えていない。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> 意見箱の設置ができている。 面会の際に、情報交換が行えているようで、今後も継続する。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月実施してある職員会議にて、職員からの意見、提案をもらい運営に反映している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に、各職員と話す時間を設け、職員の日々の勤務状況について話し合いを行っている。向上心を持って働けるように職場環境に整備に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員会議にて、毎月研修を行っており、知識・スキルの向上に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き研修を実施する。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	市が開催する地域密着型サービス連絡会議に参加し、他事業所の方との意見交換が行えている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各々の利用者ができることを職員それぞれが把握し、役割をもって生活していただき、暮らしを共にする同士の関係を築いている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事前連絡により馴染みの人との交流を行い、本人の大切にしてきた関係が途切れないように、支援に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> 近所の方、ご家族様や同級生など訪ねてこられたり、電話がかかり話をされていることなどがあり、交流できているように思う。 		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所前や入所日に家族、本人の意見を聞き取りしケアプラン作成時に反映している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人・家族から意見聴衆を行うとともに、職員間での意見交換を行っており、それをもとに介護計画を作成している。	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換ができている。 ・介護計画の説明もよくしていただいている。 	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプランに基づき、ケア内容やケアプラン実施記録を個別の介護記録に記入し、その内容は申し送りにて共有。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・面会時に、健康状態や施設での様子を伝えていただき、情報交換ができているため、継続していきたい。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ出るニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族対応が困難な場合に職員が通院動向を行い、柔軟な支援をしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・急な事故、皮膚状態報告があり、柔軟に受診対応など支援を受けている。 		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人的資源の活用をしながら、利用者の豊かな暮らしを支援しているが、十分とはいえない。	<ul style="list-style-type: none"> ・外出支援などを考えていただいているが、コロナ渦以降十分な対応は難しいと思われる。小さな活動を少しずつ増やしていただけたらありがたい。 		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の家族の意向に応じ連携医療機関を紹介し、適切な医療を受けられるようにしている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	医療機関と密に連絡を取りながら状況把握、相談を行い安心して治療できるよう、またできるだけ早く退院できるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・医療機関と連携が取れていることが、利用者の皆様や家族の皆様にとって何よりの安心だと思うため、継続したい。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所時に施設でできる対応について十分に説明しご理解いただいている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・重要な部分なため、これからも適切な説明、意向の確認をしていきたい。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	緊急時・急変時マニュアルの作成、研修を行い対応ができるように努めている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	防災訓練の実施、災害時の対応研修を行い、日ごろから職員の災害に対する意識作りを行っている。具体的な地域との協力体制築けていない。	<p>・訓練や研修はできていると思う</p> <p>・2階から1階へ避難する場合、内階段から避難することは難しいため、屋外に非常階段、避難用滑り台の設置が望ましい。</p>	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の今までの生活状況を理解し、利用者一人ひとりの人格を尊重し、プライバシーを守りながら支援できている。研修を行い、プライバシー保護について学んでいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・これからも継続して取り組んでいきたい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	状態把握を行うとともに、利用者個人に移行を伺い、本人のペースで支援できるように努めている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	準備や片付けなど、ケアプランをもとに取り入れながら本人のペースで取り組んでいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・それぞれの利用者様ができることを考えて、継続していきたい。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者一人ひとりの状況把握を職員同士で共有しながら食事量や水分量を適正に確保できるようにしている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人ひとりの口腔状態を把握しながら毎食後、口腔ケアを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・口腔ケアはとても大切なため、これからも職員同士で情報共有を行いながら継続したい。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医、看護師から指導を受けながら可能な限り、排泄の自立に向けた支援を継続している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・一人ひとりに応じた丁寧な支援を継続していきたい。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的な入浴日時は、決めているが、利用者の心身状況によって変更するなど可能な限り合わせた支援をしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間に睡眠をとっていただけるように日中は活動することを心がけている。また、不眠が続く場合は、主治医に相談し状態回復に努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処方内容について、不明な点がある場合は薬剤師に相談し、確実な服薬支援を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・薬剤師と情報交換を行いながら、適切な服薬管理ができている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯物たたみや、洗濯物干し、食事の準備、後片付けなど利用者に応じた役割を担ってもらえるように支援している。	・楽しく過ごせる雰囲気を作ってもらったり、季節に応じた行事をしていただいている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ渦以降、施設外での行事の実施ができていない。家族と連携を取りながら家族支援により施設外への活動に努めている。	・施設の前にある花壇の花見学、近所のお花見散策等、遠くではなく近場でいいので外出できれば嬉しい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は、施設内にてお金を使用する機会がない。本人の希望を伝え、家族同意のもと使用する体制は整えている。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望があれば職員サポートで電話や手紙でのやり取りをすることができる。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	テーブルや椅子の配置等、転倒につながらないように注意している。フロア内に季節感を地理入れるなど工夫し、楽しみを感じてもらえるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・今後も、利用者が過ごしやすい環境づくりに努めていきたい。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人との会話で希望を伺い、本人の希望を得ることが困難な場合は家族に確認しケアプランに反映、実施している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができます	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に、家族や本人に生活状況、趣味、活動への取り組みを聞き、支援に取り込みさせていただいている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができます	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問看護との協力で利用者各々の身体状況の把握、確認を行い支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・今後も、訪問看護と情報交換を行いながら連携を図り、利用者の安心・安全を守っていきたい。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限り、本人の在宅中での活動を継続できるよう体制を整えている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができます	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思い出のものや身近なものは入居時から置いてもらうように配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内行事を実施しているが、本人の意向に沿った外出やイベントへの参加はできていない。	・施設内での行事はできているように伺えるが、施設外へのイベント参加ができていないようなので、少しずつ増やしてほしい。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間でアセスメントを行い、本人能力に合った活動を行っている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	フロア内での他利用者との交流時間を多く設け、談笑されたり、一緒に活動に取り組みられたりと交流できている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日々の生活の中で他者との交流や活動の機会が確保され、安定した生活が送れている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域との関りは非常に少ないが、婦人会、さわやか相談員との交流は行えた。	・婦人会の方との花植え、さわやか相談員との会話ができていた点は、良いと思う。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	当施設での楽しみや役割をもつていただき、健康で安全に生活を送っていただけるようにケアを行っている。地域との関りや外出の機会が少ないため他者とのつながりを途切らさないような取り組みが課題である。	・面会の際、職員との会話で情報交換ができ安心している。 ・日々のケアがありがたい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・今後は、他者との交流や活動の機会をさらに増やし、人とのつながりを大切にしながら支援を行っていく。会話や共同での活動を通じて、本人が役割や楽しみを感じられる時間を大切に、日々の生活に張りや充実感がうまれるよう努めていきたい。